

「内」からの見守りで居住者が安心できる暮らしを提供したい
お客様の追加負担なしで安心をお届けします

IT機器を利用した見守り支援サービスを開始

神奈川県住宅供給公社では、一般賃貸住宅にお住いの方々のうち一定の要件を満たす方を対象に安心・安全の住環境をお届けするため、IT機器を利用した見守り支援サービス「RefPaC（レフパック）」を令和4年2月1日より一部の団地から順次展開いたします。 ※「RefPaC」は株式会社 Roots の登録商標です。

■サービス導入の背景

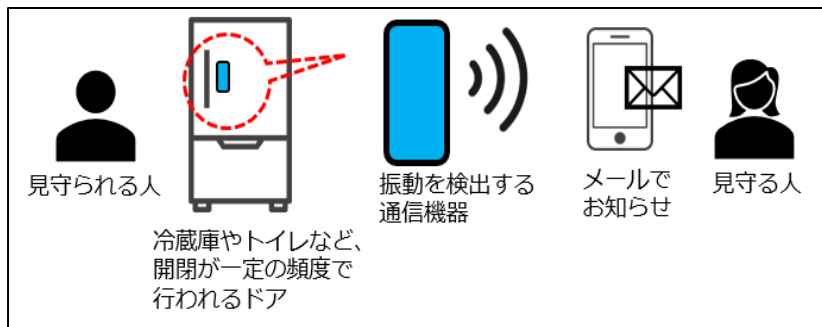
これまで当公社は、団地自治会・自治体・民間事業者など、多くの方のご協力をいただきながら、団地みまもりサポーター制度の導入や孤立死対策の取り組みなど住宅の「外からの見守り活動」を推進してきました。

これらの活動は、居住者を救命するなど一定の成果に結びつきましたが、外からの見守り活動には「異変の気づき」に限界があります。また、今般の「新型コロナウイルス」による外出自粛等により、居住者同士の見守り機会が減少するという新たな課題も認識されました。

そこで、新たな見守りの手段である「住宅の内からの見守り」を当公社の費用負担で導入することで、これまでの弱点を克服し、見守られる人と見守る人の双方に安心感をお届けできるのではと考えました。

■見守り支援サービス「RefPaC」の仕組み

本サービスは、居住者宅の冷蔵庫やトイレのドアなどに通信機器を設置し、開閉による振動を生活リズムと捉え、このリズムの変化から安否の確認機会を電子メールにてお知らせするサービスです。



■サービスの概要

サービス名称	公社のみまもり支援サービス RefPaC（レフパック）
サービス開始	令和4年2月～ 団地みまもりサポーター事業参画団地から順次展開
システム事業者	株式会社 Roots
仕様	48時間振動を検出しない場合などに、登録された通知先に電子メールでお知らせ
サービス対象者	単身居住者、高齢世帯など
費用	対象者に無料で提供（費用は当公社負担）

本件担当：

神奈川県住宅供給公社 賃貸事業部 運営管理課 笹沼、鈴木
TEL 045-651-1864（平日 8:30～17:15）